TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

成長する教会の基本（その2） ひたすら交わりをなすこと－使徒言行録2:42－47

2024年6月1日＆2日

神永 譲（ジョエル）

ご挨拶とはじめに

TBC 渋谷キャンパスにいる皆さん、そしてスバ・バプテスト教会、トンガ・バプテスト教会、福岡インターナショナルチャーチ、TBC 三郷、TBC ウエストトウキョウにいる兄弟姉妹、友人の皆さん、ようこそ！

私は数ヶ月前にメッセージをする特権が与えられ、神の恵みによって今日再び戻ってくることができました。前回は、聖霊の到来と力強い働きによって、そして使徒言行録2:37－41の福音説教、悔い改めと洗礼によって最初の教会が設立されたことを学びました。しかし、最初の教会の信徒やメンバーたちは、説教をして、新しい人々に洗礼を 授けただけでなく、いくつかの重要な事に自分自身を完全に献身しました。これらは続く42－47節にみつけることができます。

「***42***そして、一同はひたすら、使徒たちの教えを守り、交わりをなし、パンを裂き、祈りをしていた。***43***すべての人に恐れが生じた。使徒たちによって多くの不思議な業としるしが行われていたのである。***44***信じた者たちは皆一つになって、すべての物を共有にし、***45***財産や持ち物を売っては、必要に応じて、皆がそれを分け合った。***46***そして、毎日ひたすら心を一つにして神殿に集まり、家ではパンを裂き、喜びと真心をもって食事を共にし、***47***神を賛美していたので、民衆全体から好意を寄せられた。こうして、主は救われる人々を日々仲間に加えてくださったのである。」使徒言行録2:42－47

祈りしましょう。

最初の信徒たちが専念した7つの基本的事項があります。

(1)使徒の教え
(2)交わり
(3)パンを裂く
(4)祈る
(5)互いに与える、または世話をし合う
(6)神を賛美する、または礼拝する
(7)福音を分かち合う、または伝道する―「主は救われる人々を日々仲間に加えてくださったのである。」

私たちは交わりに専念すべき

前回のメッセージでは、使徒の教えに焦点を当てました。今回のメッセージでは、2つ目の基本的事項である「交わり」に焦点を当てていきます。交わりの本質、交わりの要素そして交わりによってもたらされる影響の例を見ていきます。最後に、私たちが交わりに専念するためのいくつかの方法を提案したいと思います。

交わりの本質

「交わり」という言葉はギリシャ語では「コイノニア κοινωνία」です。直訳すると「全てのものを共有していること、分かち合うこと、または、参加すること」という意味です。この言葉は初期のキリスト教では特殊な意味を持っていました。それは物を共有するという意味を含んでいました（Koina 使徒言行録2:42、4:32）

例：ゼフとサンジ（ワンピース）

ワンピースは日本の漫画であり、最も長い漫画シリーズの一つでもあります。皆さんの中に詳しい方がいるかもしれません。たくさんあるエピソードの中で、私の注意を引いたあるシーンがあります。ゼフという海賊船長と少年のサンジが85日間、約3ヶ月に渡って、海の真ん中に浮かぶ島で遭難します。彼らはどこにも行くことができませんでした。

ゼフは全ての食料をサンジにあげます。ゼフは宝の入った大きな袋を、中身が何かをサンジに知らせることなく持っていました。サンジはもらった全ての食料を食べ終えると、この大きな袋には食料が入っていると思い込み、老人ゼフからそれを奪おうと考えます。しかし、サンジはゼフが自分のために払った犠牲を知ることになります。ゼフはたしかに全ての食料をサンジに与えました。そして自分も生き残るために、自身の足を食べていたのです。

この話はもちろん聖書に書かれているものではありませんし、かなり極端な例でもありますが、私はこれが交わりの本質――自分の持っているものを、他者の利益のために分かち合うということ、を描いていると思います。あなたは、足だけでなく実際に体全てを献げた人を知っていますか？この人はそうしなければならないことを知っていました。そうすれば、私たちが彼を通して、父なる神との交わりを持つことが出来るようになるからでした。

交わりの要素

では、交わりのいくつかの要素についてみていきましょう。教会生活におけるこの大切な基本事項について、より理解が深まります。覚えておいてください、交わりとは全てのものを共有し分かち合うことです。

(1)共通の信条を共有する

「***32***神はこのイエスを復活させられたのです。私たちは皆、そのことの証人です。***33***それで、イエスは神の右に上げられ、約束された聖霊を御父から受けて注いでくださいました。あなたがたは、今このことを見聞きしているのです。･･･***36***だから、イスラエルの家はみな、はっきりと知らなくてはなりません。あなたがたが十字架につけたこのイエスを、神は主とし、またメシアとなさったのです。」（使徒言行録2:32－33、36）

「使徒たちは、大いなる力をもって主イエスの復活を証しした。そして、神の恵みが一同に豊かに注がれた。」（使徒言行録4:33）

「この人による以外に救いはありません。私たちが救われるべき名は、天下にこの名のほか、人間には与えられていないのです。」(使徒言行録4:12)

これが福音の中心メッセージであり、信徒たちの共通認識、神のひとり子イエスは十字架につけられ、よみがえり、そして今父なる神の右に座しておられます。そして聖霊が信じる者の内に宿るために下りました。それはイエスから以外には救いはないということです。つまり、私たちはこの共通信条を共有しているのです。

(2)共通の絆を共有する

キリストによって結ばれ、一つにされた信徒は家族です。今日の中心的な聖句である使徒言行録2:42－47から、最初の信徒たちは、家族がそうするように、様々なものを共有していたことがわかります。彼らは一緒に時間を過ごし、全てのものを共有し、互いに助け合い、食事を共にしました。

「*12*しかし、言は、自分を受け入れた人、その名を信じる人々には、神の子となる権能を与えた。*13*この人々は、血によらず、肉の欲によらず、人の欲にもよらず、神によって生まれたのである。」(ヨハネの福音書1:12－13)

信徒である私やあなたは、神の子供です。神が私たちの父親であり、神には子供しかいません。孫はいないのです。だからこそ、年齢に関係なく、私たちは兄弟姉妹なのです。私たちは神の家族です。私たちは御父と垂直方向の関係を持ち、お互いには水平方向の関係を持っているのです。

(3)共通の重荷を共有する

「*24b*神は劣っている部分をかえって尊いものとし、体を一つにまとめ上げてくださいました。*25*それは、体の中に分裂が起こらず、各部分が互いに配慮し合うためです。*26*一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、一つの部分が尊ばれれば、すべての部分が共に喜ぶのです。」(コリントの信徒への手紙一12:24b－26)

交わりとは、互いの重荷を担い合い、励まし合うために意図的に集まることです。

「独りぼっちの信徒」は不成立、矛盾です。私たちは信徒として創造され救われました、それは---信徒たちの体である地域教会、私たちの場合は東京バプテスト教会、のメンバーになって交わりを持つためです。

聖書には「互いに～」という命令がいくつもあります。もし信徒として一人で歩んでいたら、神に従うことはできません。

「互いに～」の聖句の例:

・互いに愛し合いなさい(ヨハネの福音書13:34)
・互いに相手を尊敬し(ローマの信徒への手紙12:10)
・互いに思いを一つにし(ローマの信徒への手紙12:16)
・互いに仕えなさい(ガラテヤの信徒への手紙5:13)
・互いに励まし合い(テサロニケの信徒への手紙一5:11)

心を開いてあなたの人生を他者と分かち合ってください。あなたの痛み、苦しみ、心痛を他者と分かち合ってください。私は、グループの交わりの強さは、互いに熱心であり続け、皆でどれほどの痛みや苦しみを担えるかによって決まると信じています。イエスは交わりの熱心な愛情を弟子たちと実際の行動で示したのです。

(4)共通の「壊れ」を共有する

最初の教会でも、今日の教会でも、対立や意見の不一致がない訳ではありません。なぜでしょうか。私とあなたがその一部であり、壊れた罪深い人間だからです。たしかに、私たちたちは罪から救われましたが、しかし私たちはまだ肉にあって、同時に変えられている途中です。私たちには、まだ主が取り扱わなければならないたくさんの心の問題があります。

使徒言行録15章では、ユダヤから来た信徒たちがアンティオキアの教会に行き、異邦人の信徒たちに次のように教え始めました。

「「1bモーセの慣習に従って割礼を受けなければ、あなたがたは救われない」と兄弟たちに教えていた。*2*そして、パウロやバルナバとその人たちとの間に、激しい対立と論争が生じたので、この件について、使徒や長老たちと協議するために、パウロとバルナバ、そのほか数名の者がエルサレムに上ることになった。」(使徒言行録15:1b―2)

ここではパウロとバルナバ、ユダヤから来た人々との間の論争が見られます。問題となったのは、「異邦人の信徒が救われるためには割礼を受ける必要があるかどうか」でした。使徒言行録15章の記載によると、エルサレムで行われた会議でこの問題が取り上げられ、必要ではないとの結論に至りました。

初代の教会では彼らなりの共痛の「壊れ」があり、同じ「壊れ」が私たちにもあります。そのため、問題のない、または痛みのない交わりを期待しないでください。重要なのは、私たちがこの「壊れ」を通して私たちは分断されるのではなく、むしろキリストにあってより一つになり、そしてキリストに、また互いに、より近づけられるということに気付くことです。

(5)共通の大胆さを共有する

「「*29*主よ、今こそ彼らの脅しに目を留め、あなたの僕たちが、堂々と御言葉を語れるようにしてください。*30*どうか、御手を伸ばし、聖なる僕イエスの名によって、病気が癒やされ、しるしと不思議な業が行われるようにしてください。」*31*祈りが終わると、一同の集まっていた場所が揺れ動き、皆、聖霊に満たされて、堂々と神の言葉を語りだした。」(使徒言行録4:29－31)

弟子たちは共にいるときに、福音を伝えるための勇気が与えられるよう祈りました。主は彼らを聖霊で満たすことによって彼らの祈りに応えられ、その結果として彼らは神の言葉を恐れずに語りました。

うまく説明できないのですが、私はアウトリーチに行くとき、他の信徒たちと祈った後の方が勇気が沸きます。私たちは互いを必要としています。私は一人ではできませんし、あなたも一人ではできません。主はご自分の教会が交わり、祈るために共に過ごすことを望んでおられるのです。

(6)共通のパンを分けあう

「46 そして、毎日ひたすら心を一つにして神殿に集まり、家ではパンを裂き、喜びと真心をもって食事を共にし、」(使徒言行録2:46)

弟子たちは聖餐式を食事の一部として守っただけではなく、彼らは喜びと真心をもって食べました。食事を共にするために集まることには特別な何かがあります。食事の前は、大抵会話は硬く、天気の話が中心になります。しかし食事を楽しんでいる間に、人々は様々なトピックについて話し始めます。そして私たちは人々の好き嫌いを知るようになりますーどのような映画を観るのか、どのようなスポーツをするのか、そして時に会話は深まり、皆それぞれの葛藤や痛みについて分かち合い始めるのです。

感謝に溢れ、寛大であるとき、心が喜びと真心で満たされるのを経験します。これは人が共に体験することです。東京にいる最高のシェフが作った最高の食事をしたとしても、もしあなた一人で食べるのであれば、心からそれを楽しんではいないでしょう。なぜでしょうか。喜びを共有することには特別な何かがあるからです。これは一致の霊の中でしか起こりません！
「現代のポットラックフェローシップ(料理を持ち寄って行われる交わり)」は互いに愛を示す美しい描写です。パンや食事は相手のために何を作るか考え、買い出しに行き、料理をします。さらに大切なことは、食事とは、主が農家、業者、料理人と共に働かれた最高の仕事と、主による天候や季節のコントロールによってもたらされた、天の父なる神からの祝福であるということです。

交わりによってもたらされる影響の例

ご存知の方もいるかもしれませんが、私は 20 代のときに新生してクリスチャンとなり、東京バプテスト教会で洗礼を受けました。自分のクリスチャン人生の初期を思い返すと、主が我らの教会 TBC、その中でも特に交わりのグループであるフィリピーノ フェローシップをどのようにして用いられたかを思い出します。
私はこのフェローシップの中で、それを通して、他のクリスチャンとどう関わり、祈り、仕えるかを学びました。また、このフェローシップの中で、それを通して、集会やリトリート(修養会)の計画の仕方を学びました。さらにこのフェローシップの中で、それを通して、クリスチャンがまだ壊れた、罪深い存在であることを目撃しました。それほど多くはありませんでしたが、私たちは対立に直面し、主はそのような時期も私たちを恵み深く支え続けてくださいました。やがて、このフェローシップの中で、それを通して、主が私の内に働き、フルタイムミニストリーとして神に仕える思いが起こされました。
28 年前の 1996 年 5 月、神様は私のミニストリー召命のために働き始めました。ある夜、一人のフィリピン人のクリスチャンの友人が私たちのアパートに来て、私と妻のシンシアと共に祈りの時を持ちました。私たちには二人の小さな子供がいましたー3 才の女の子と 7 ヶ月の男の子で、三人目はまだ生まれていませんでした。分かち合いのとき、彼は、私たちが将来的にフルタイムミニストリーで仕えるために神学校に行ったとしても驚かないと言いました。私には彼の発言が理解できなかったため、反応はしませんでした。実はこれが、主との新しい旅路のスタート地点だったとは知りませんでした。
数週間後、その年のフィリピーノ フェローシップのリトリートに向けての準備をしているとき、私は「神の御心に対する従順さを持ち続ける」というトピックについて教える又は説教をすることを渋々承諾しました。私が立候補したのは、他の誰もやりたがらなかったからであり、もしかするとリトリートの直前に、私よりも能力がある中心的なメンバーが代わってくれるかもしれないと思ったからです。リトリートの前の週、私たちは準備のためのミーティングを持ちました。そのときに、私はメッセージを準備するにあたって大きな励みとなる有益なアイディアをグループの人たちからもらうことができました。
1996 年の夏のある日曜日の朝、私たちのフェローシップは東京の大島で、リトリートの最後のアクティビティとして礼拝のために集いました。私は気乗りしない、準備不足でふさわしくないスピーカーでした。神の恵みと聖霊の力によらなければ、私は神のメッセージを語ることはできませんでした。礼拝と初めての説教の後、私はとてもほっとしました。
その二日後、私はこう祈りました。「天のお父様、もし私が牧師か宣教師になることをあなたが望んでいるのなら、そのようになりますように。またそれを私に示してください。もしそうでないなら、そのようになりますように。イエス様のお名前によって、アーメン」この祈りの直前まで、私はフルタイムで神に仕えることに対して躊躇がありました。しかし、あらゆる可能性に対して心と人生を開くようにと示されました。そしてその週の TBC の日曜礼拝の説教後、私は前に進み出て、神に用いられることを望んでいることを牧師に伝えました。そして、牧師は私のために祈ってくれました。
主は私を召命のために造り上げ、導くために、大いに私たちの教会と、特定の交わりのグループを用いられました。

ひたすら交わりをなすための方法

1. もしあなたがまだクリスチャンでないなら、まず自分の罪を悔い改め、イエスを救い主として信じ、受け入れることにより、神と他者との誠実な交わりを経験することができます。今日、そうすることができます！
2. もしあなたがクリスチャンであるけれども、まだ浸礼によるバプテスマを受けていないのであれば、何があなたを引き止めているのでしょうか。これは聖書で行われていることです。礼拝の後に、私か他の牧師に声をかけてください。
3. もしあなたが定期的に実際の礼拝に来られてないようでしたら、どうぞ毎週参加するよう努力されるように、奨励させてください。
4. Meet and Connect Room のウェルカムセンターで、スモールグループに参加するための申し込みをしてください。6 月 9 日(日)12:45～15:00 に開催されるスモールグループフェアにぜひ来て下さい。
5. もしまだ TBC のメンバーでないなら、どうぞ次のメンバーシップクラス101に参加してください。
6. TBC 内の活動的なフェローシップグループに是非参加してください。

祈りましょう！

神永 譲(ジョエル)東京バプテスト教会
2024 年 6 月 1 日、2 日

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 201

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg2324jp

★クラス 101
教会員になるために
6 月 1 日（土）1:30pm - 5:30pm
参加条件: どなたでも

★クラス 201
霊的成長について
6 月 22 日（土）1:30pm - 5:30pm
参加条件: クラス 101 を修了したメンバーの方

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

奉仕者募集中！

1. 日本語字幕オペレーター

月 1～各礼拝の時間の日本語字幕のページを矢印キーで押していく作業。コンピュータースキルはいりません。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

2. 日本語訳字幕作成

月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。
Mac でプロプレゼンターというソフトで作成しますが、1，2 回のトレーニングで簡単に覚えられます。作成後、土曜日 19 時の礼拝の日本語訳字幕オペレーターもお願いしています。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

3. 週末礼拝メッセージ翻訳

1 か月半に 1 度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語のメッセージ原稿を日本語に翻訳します。
スキル：英語と日本語が堪能な方

4. 日本語訳レイアウト＆印刷（女性募集）

月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。
MS Word を使用してひな形に入れてレイアウトし印刷します。
スキル：MS Word の簡単な操作ができる方。英語のスキルは必要ありません。

*TBC の教会員であることが必須です。

連絡先：hiromik@tokyobaptist.org